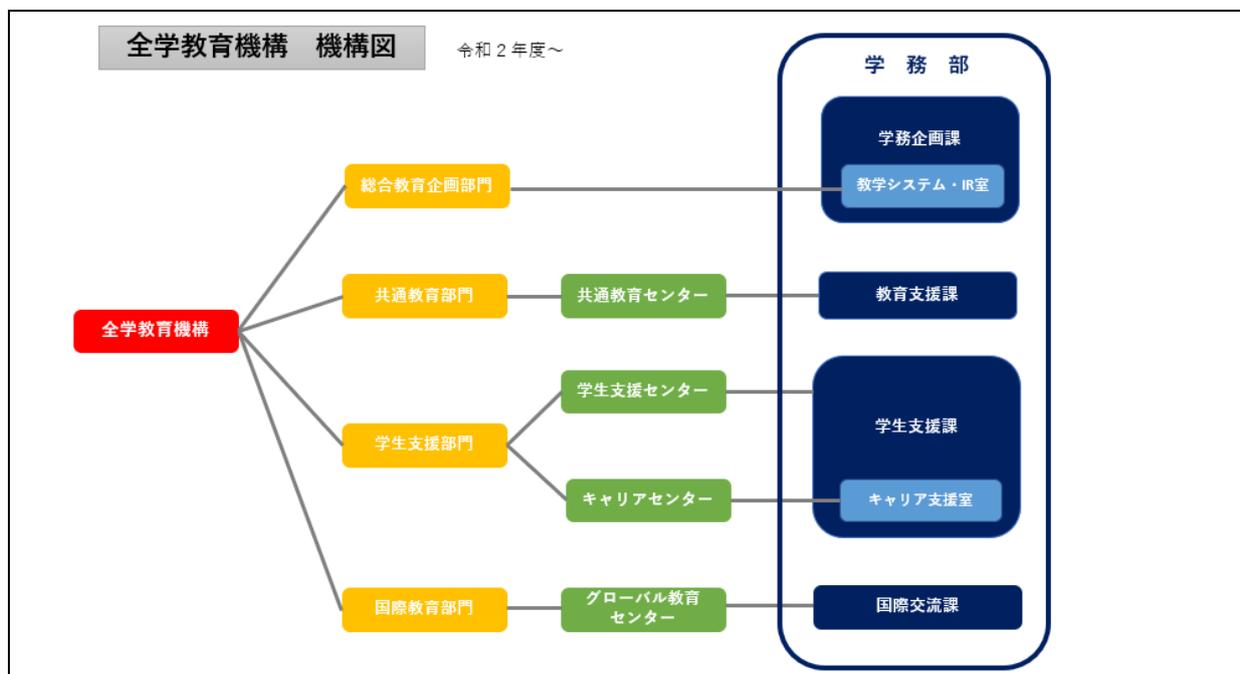


## ① 部門の活動 [定例業務]

全学教育機構では、本学のディプロマ・ポリシーに則した人材を育成するため、全学的な観点から、教育・学生支援活動に関する企画、調整、運営、実施、評価等を総括的に行います。継続的な改善を伴う教育の質保証の全学的な統括、共通教育や学生支援の企画・運営、グローバル教育の推進などを担うため、4部門4センターを置いています。



### 略年表

大正9年（1920年）4月：旧制水戸高等学校開学。

昭和24年（1949年）5月：茨城大学開学。文理学部を設置。

昭和37年（1962年）4月：学生相談室（学生相談センターの前身）が発足。

昭和42年（1967年）6月：文理学部を改組し、人文学部、理学部の2学部及び教養部（共通教育部門の前身のセンターの元となる）が発足。

平成8年（1996年）4月：大学教育研究開発センター設置。（同年3月をもって教養部を廃止）

平成13年（2001年）4月：国際教育部門の前身となる留学生センターおよび学生支援部門の前身となる学生相談センター設置。

平成14年（2002年）4月：学生支援部門の前身となる学生就職支援センター設置。

平成17年（2005年）3月：評価室（現在の大学戦略・IR室）を設置。

平成18年（2006年）4月：大学教育研究開発センターを大学教育センターに改組。

平成29年（2017年）4月：大学教育センター、留学生センター、学生相談センター、学生就職支援センターに、大学戦略・IR室の一部機能も移行した上で全学教育機構に再編成。

## ○ 総合教育企画部門

関係部署との連携による、共通教育と専門教育間の連携・調整、教育活動の点検・評価及び改善等並びに IR と結びついた総合的なエンロールメント・マネジメントに関する基本方針の策定、企画及び運営を行なっている。

第1四半期（4月～6月） ・新入生調査 ・学生生活実態調査，2年生調査 ・授業アンケートとりまとめ（前年後期分）	第2四半期（7月～9月）
第3四半期（10月～12月） ・授業アンケートとりまとめ（前期分）	第4四半期（1月～3月） ・卒後3年目調査 ・企業向け学修成果調査（隔年） ・卒業時・修了時調査
通年（随時）実施事項 ・学部アドバイザーボードへの情報提供 ・学部，学科のFDミーティングへの情報提供 ・教務情報システム，LMS等の運用支援（IT基盤センター教育IT化推進部門と共同実施） ・FD/SDの企画，運営（教育DX・授業改善FD/SD：IT基盤センターと共同主催）	

## ○ 共通教育部門

ディプロマ・ポリシーに基づく共通教育（基盤教育，プログラム教育及び大学院共通教育）の基本方針の策定，企画及び運営を行っている。

第1四半期（4月～6月） 4月：基盤教育科目クラス編成 4月：前学期セメスター及び第1クォーター授業開始 4月：前年度後学期セメスター学生授業アンケートに対する教員自己点検の実施 5月：次年度基本方針（修得目標等の設定）策定 6月：ガイドライン（科目区分ごとの実施概要等の設定）策定 6月：第1クォーター学生授業アンケート実施 6月：第1クォーター成績入力 6月：第2クォーター授業開始 6月：前年度後学期セメスター学生授業アンケートおよび教員自己点検の集計結果を踏まえた分野別FDの実施	第2四半期（7月～9月） 7月：基本計画（授業開講本数，授業担当の概要，重点目標等の設定）策定 7月：前学期セメスター及び第2クォーター学生授業アンケート実施 8月：前学期セメスター及び第2クォーター成績入力 8月・9月：夏季集中講義 9月：夏季集中講義成績入力
第3四半期（9月～12月） 9～10月：実施計画（開設科目，授業担当教員の設定）策定 9月：後学期セメスター及び第3クォーター授業開始 10月：前学期セメスター及び第1・第2クォーター学生授業アンケートに対する教員自己点検の実施	第4四半期（1月～3月） 1月：次年度シラバスの点検・確認 1月：後学期セメスター及び第4クォーター学生授業ア

1 1月：第3クォーター学生授業アンケート実施	ンケート実施
1 2月：第3クォーター成績入力	2月：後学期セメスター及び第
1 2月：第4クォーター授業開始	4クォーター成績入力
1 2月：前学期セメスター及び第1・第2クォーター学生授業アンケート並びに教員自己点検の集計結果を踏まえた分野別FDの実施	3月：春季集中講義
1 2月：次年度基盤教育科目シラバス入力依頼	3月：春季集中講義成績入力

[ 共通教育センター ]

1年次からの基盤教育及び全学共通プログラムの履修手続きなど、共通教育全般に関する窓口である（旧 大学教育センターなど）。

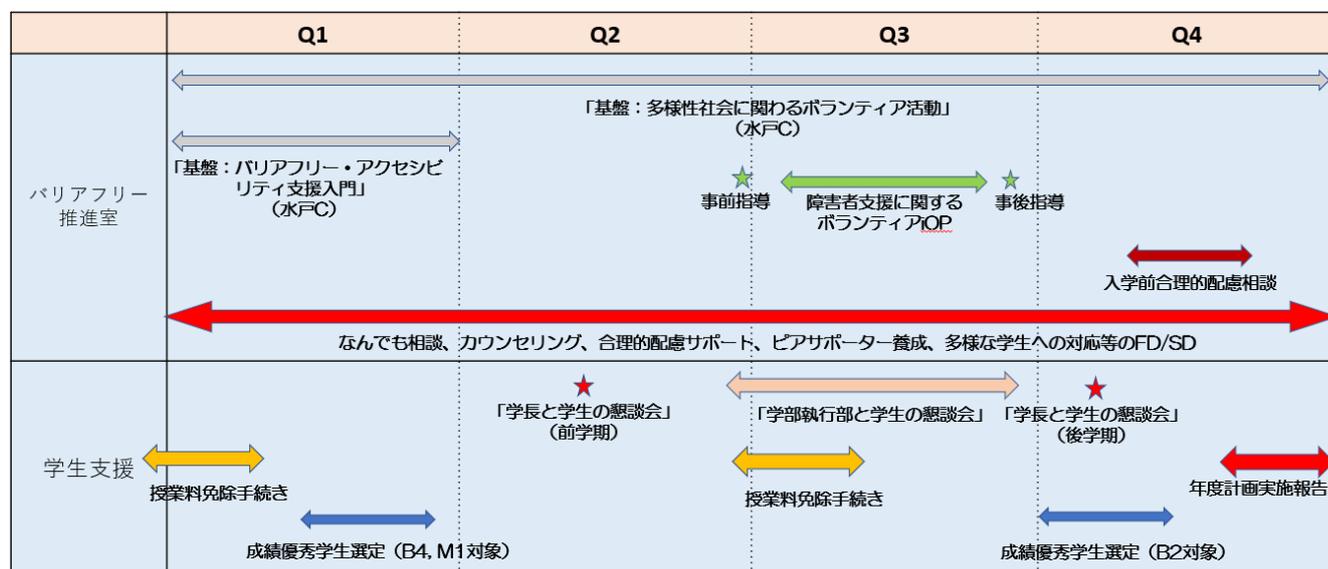
## ○ 学生支援部門

学修、生活、心身の健康、就職等のトータルなサポートによる学生の成長を促す学生支援を行っている。2つのセンターと2つの室を持っている。

[ 学生支援センター ]

学生生活全般について取り扱い、学生の成長を促す学生支援を行う。奨学金や授業料免除の申請、学生寮、サークル活動などの窓口である。茨大なんでも相談室およびバリアフリー推進室があり、それぞれ学生相談および障害のある学生向けの支援を行っている。

### 主な学生支援業務（バリアフリー推進室含む）



※ 上記のほか、入学式、オープンキャンパスでの説明、事件事故の対応などの業務がある。

[ キャリアセンター ]

就職支援や、インターンシップをはじめとする将来を見据えた幅広いキャリア支援を行う。就職相談や求人情報、インターンシップの受付などの窓口となっている。

キャリアセンター業務（学部4年間に沿ったキャリア教育及び就職支援）

	1年				2年				3年				4年				
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	夏休	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
キャリア教育				農・工 「基盤：仕事を考える」(選択・1単位)		農・工以外 「基盤：ライフデザイン」(必修・1単位) (2019年度からスタート)											
就職支援																	

※ 上記のほか、オープンキャンパス、助成会などでの保護者説明や大学広報など、就職状況の資料提供を行っている。

※ 3キャンパス間の支援格差の軽減に向け、定期的な情報交換を行っている。

## ○ 国際教育部門

留学生教育及び日本語教育を実施し、国際社会に適応し活躍する人材を育成するためのグローバル教育を推進している。

[ グローバル教育センター ]

海外留学や研修、英語コミュニケーション力の強化など、グローバル教育を推進。留学や国際交流の相談のほか、外国人留学生の日本語教育や修学支援、国際交流会館などの窓口となっている。

	1Q	2Q	夏季休暇	3Q	4Q	春季休暇
留学生受入	4月 ・ 交換留学生オリエンテーション ・ 交換留学継続生ガイダンス ・ 外国人留学生新入生ガイダンス ・ チューターガイダンス	7月 ・ 交換留学帰国生ガイダンス ・ 交換留学継続生ガイダンス		9月 ・ 交換留学生オリエンテーション ・ 交換留学継続生ガイダンス ・ チューターガイダンス 11月 ・ 国際交流会館防災講座	1月 ・ 交換留学帰国生ガイダンス ・ 交換留学継続生ガイダンス ・ チューター募集説明会	
	留学交流室/会館/個人チューターのサポート 留学生の生活上の指導および助言			留学交流室/会館/個人チューターのサポート 留学生の生活上の指導および助言		
学生派遣	4月 ・ 『海外留学のすすめ』刊行	5月 ・ 海外留学説明会 6月 ・ 海外ボランティア・TOEFL説明会 ・ 海外留学サロン 7月 ・ 海外派遣危機管理ガイダンス ・ 日本語教育プログラム海外演習経験者による報告会 ・ TOEFL-ITPの実施	8月・9月 ・ スペイン語短期研修 ・ 韓国語短期研修 ・ フルネイ・ガルサラム短期語学文化研修 ・ オーストラリア短期語学研修	10月 ・ 交換留学説明会・報告会 ・ TOEFL-ITPの実施 11月 ・ 海外ボランティア・TOEFL説明会	1月 ・ 日本語教育プログラム海外演習経験者による報告会 ・ TOEFL-ITPの実施 2月 ・ 海外派遣危機管理セミナー	3月 ・ マレーシア短期語学研修 ・ ベトナム日本語教育短期研修
	海外留学相談			海外留学相談		
国際連携教育活動		6月 ・ 留学生の茶道・華道体験 7月 ・ 国際交流合宿研修	8月 ・ 日越オンライン国際交流学習	10月 ・ 留学生、チューター、教職員のための国際交流パーティー	12月 ・ 茨城学生国際会議	
	協定校との授業交流 国際連携教育イベントの開催			協定校との授業交流 国際連携教育イベントの開催 タンデム学習プロジェクト		
地域交流		6月 ・ 水戸市の姉妹都市アナハイム市の学生親善大使との交流 ・ ひたちなか市国際交流協会との連携（「5学部混合地域PBL IV」）		9月 ・ 茨城県高等教育機関留学生関係担当者連絡会 10月 ・ 茨城県地域留学生交流推進協議会		
	中学校・高校への留学生派遣			中学校・高校への留学生派遣		
その他		7月 ・ オープンキャンパスへのブース出展 ・ オンライン同窓会	8月 ・ 県内高校生向け公開講座 ・ 外国人学生のための進学説明会へのブース出展			
	海外の教育機関との協定締結					